



NIKKO

環境コミュニケーション レポート 2011



グリーン購入の普及拡大を目指すエココラボレーター



株式会社 日興商会



本社オフィス認証取得
JQA-EM1467

TOP MESSAGE



日興商会にできること

当社の環境保全活動も今年で11年目になります。

今までの活動を振り返ってみると、社内中心の環境保全活動から、自社の活動で経験した環境保全活動の情報発信へと、少しづつではありますかシフトしています。

特に、この度の「環境コミュニケーションレポート」では、自分達の経験を「NIKKOにできる」当社らしい環境保全活動としてご紹介させて頂き、お客様のオフィスを、より快適にエコオフィス化するための具体的な事例として取り上げています。

また、単なる商品やサービスの紹介に留まらず、私たちとお客様、そしてメーカー・販売途上国を結ぶ「エココラボレーター」としての役割を意識した環境保全活動にも取り組んでいます。

私たちは、今後も当社のビジネスの特徴や役割を充分に認識し、「エココラボレーター」として社内外問わず、情報を発信し続けたいと思います。

そして、お客様と共に環境コミュニケーションや取り組みを継続させ、具體化することで当社の存在価値(お役立ち)を高めて参りたいと思います。

是非、ご一読下さい。

株式会社 日興商会
代表取締役社長 藤繩健一

ISO事務局

環境について日興商会にできること、まとめました

この度の「環境コミュニケーションレポート」も発刊5冊目となり、単に当社の活動を報告するものではなく、当初から目標としているお客様とメーカーを結ぶ「エココラボレーター」の役割を再認識し、私たちの特徴的な活動を解りやすく伝え、紙面を活用してお客様と“エココミュニケーション”する事を意識して作成致しました。

また、原点を意識しながら「変化」を取りこむために、若手事務局メンバーで紙面を一新致しました。

当社の環境活動も、レベル的にはまだまだ成長の余地がありますが、身の丈に合った活動を展開して参りますので、ご一読頂ければ幸いです。



環境管理責任者 池田 明弘
総務人事部 ISO事務局 恩田 誠
北村 芙美
川畑 勝俊
市田 有美

お客様とNIKKOが一緒にできる夢のプロジェクト

文具リユース品回収プロジェクト

『文具リユース品回収プロジェクトって、どんな活動?』

“いつもお世話になっているお客様と一緒にやってできる社会貢献活動はないだろうか”といった考えからこの企画が生まれました。“お客様や当社の職場で使われていない文具を回収し、発展途上国の人たちへ送ろう”という企画です。平成22年2月にスタートし、約1年が経過しました。現在の活動状況をご報告いたします。

皆さまのご協力により、たくさんの文具が集まりました (回収期間:平成22年2月~平成23年1月)



始めた当初



1年後(写真は一部)



皆さまのハート(文具)を、子どもたちにお届けすることができました

ご協力いただいた団体① 【ネパール・マ・ジャニ】様

現役を引退された年配の方々が中心となり、ネパール奥地の学校や障害者施設に、自ら険しい山岳地帯を歩きながら、物資を届ける活動をされています。

《ネパール・マ・ジャニ 太田様からのメッセージ》

子どもたちは外国人を見るのが初めてだったので、初めはとても緊張していましたが、すぐに打ち解けました。そして最高の笑顔と共に、両手を合わせて「ナマステ」と何度も感謝の言葉をかえしてくれたのでした。皆さまの思いやりの心がネパールの子どもたちに届いたことは間違ひありません。物資をご提供いただいた皆さんに心より感謝いたします。



ご協力いただいた団体② 【大阪産業大学 OSU海外協力隊】様

『OSU海外協力隊プロジェクト』は大学側と学生が一緒になって活動するプロジェクトで、年に一度フィリピンへ渡航し現地調査・環境向上活動を行うとともに、現地の子どもたちに文具を寄贈したり、学習支援のボランティアを実施しています。本来は学生を交えたプロジェクトですが、今回は現地の情勢悪化に伴い学生の渡航許可がおりず、プロジェクト担当の高波先生による単独渡航になりました。先生のご尽力により当社のリユース品を無事に現地の子どもたちへお渡ししていただきました。

《大阪産業大学 高波先生からのメッセージ》

無限の可能性がある子どもたちに希望を与えるご支援をいただいた皆さんに、深く感謝いたします。このような活動を少しづつでも継続することで、支援先だけでなく日本が希望を持ち、より元気になる助けになればと考えています。

子どもたちのキラキラした笑顔の写真を見て、このプロジェクトが素晴らしいものであることを実感しました。また、あるお客様からは「日興商会さんらしい良い試みだね」とのお言葉をいただき、大変嬉しく思います。今後もお客様と一緒に“NIKKOらしい社会貢献活動”に努めて参ります。

ご協力よろしくお願いいたします。

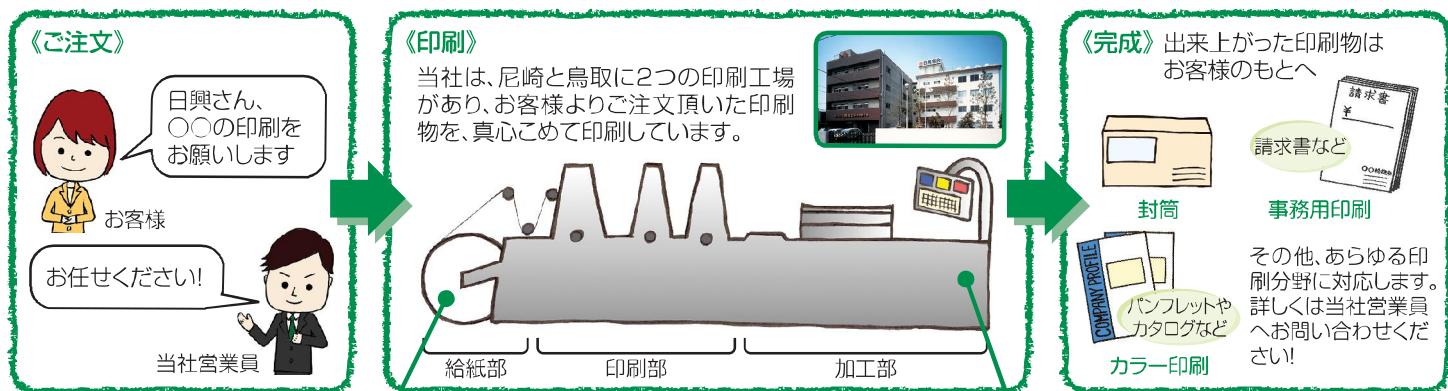


プロジェクト担当
総務人事課
平方 陽子

NIKKOのみんなでできるエコ活動

当社では、印刷工程で発生する
損紙を社内で再利用しています

印刷物の製造を本業とする当社では、印刷物製造の過程で発生してしまう損紙の削減に、業務課題として積極的に取り組んでいます。しかしながら、どうしても発生してしまう損紙に関しては、ゴミとして廃棄するのではなく社内で加工し、社内用のコピー用紙として再利用する事で廃棄物の削減を促進し、資源をムダにしないように努力しています。



毎月1回“クリーン作戦”として、本社をはじめ各拠点において就業時間前に周辺の清掃活動を行っています。清掃は誰にでもできる身近な環境活動で、街が綺麗になるだけでなく、朝から掃除をすることでその日一日を清々しく過ごすことができます。クリーン作戦を開始して約3年、社員の意識も高まり、積極的に参加する社員も多くなりました。地域社会とのコミュニケーションを大切にしつつ、美しい街づくりに貢献できるよう、今後も継続して清掃活動を行っていきます。

LED照明・器具のご提案

省
長
工
寿

エネ
命…消費電力が少なく、CO₂削減と電気代の削減に貢献!

トランジット…LED照明は寿命が長く、ランプ代や交換の手間などランニングコストを軽減。ロビーやエン

トランジットなど、高所で普段はランプ交換が難しいところに最適です。また、高所作業の回数

が軽減され安全です。

紫外線が少ない…

従来の電球より紫外線が少ないので商品劣化を防ぎ、人にもやさしい照明です。また、紫外

線による昆虫飛来対策にも繋がります。

安

全…ポリカーボネート樹脂を使用しているので、万が一の落下の際に飛散することはありません。

■導入事例



ご提案

幼稚園児の安全確保の観点から、ポリカーボネート樹脂を使用しているLED照明を提案させて頂きました。

採用の
ポイント

大切なお子様をお預かりする幼稚園では、園児の安全が第一。“ポリカーボネート”というプラスチック樹脂素材を使用しているLED照明は、災害時など万が一落下しても、蛍光灯のようにガラス飛散の危険性も低くなり、園児にも安心です。ダウンライトを中心に、教室や職員室、トイレなど全ての照明にLEDを採用頂きました。

学校法人 フタバ幼稚園様（姫路市 飾磨区）

ご提案

本社1階ショールームは営業時間中、常時点灯されているため、消費電力の少ないLED照明を提案させて頂きました。

採用の
ポイント

LED照明に入れ替えることで、消費電力の削減とともに、CO₂の削減とコスト削減にも繋がります。照明の紫外線による大切な展示商品の劣化も抑制され、照度がアップすることで、ショールーム全体のイメージもアップ。快適なショールーム空間を提供できました。

セキセイ株式会社様（大阪市 阿倍野区）

ウインドウフィルムのご提案

ウインドウフィルムのメリットって??

フィルムを貼るだけで、窓ガラスから室内に侵入する赤外線をさえぎって、室温の上昇を抑制します。エアコンの効きが良くなり、空調負荷を減らして消費電力を抑えることができ、CO₂の排出量も削減できます。

■導入事例



困った…

西側には遮へい物がないため、夏季シーズンは直射日光をまともに受けている。

解決!

事務所及び製剤棟の2階ガラス窓に、ウインドウフィルムをご提案。フィルムを貼るだけで暑さを低減、快適なオフィスを提供することができました。

シオ工製薬株式会社様（尼崎市）

蛍光灯電子安定器のご提案

蛍光灯電子安定器のメリットって??

蛍光灯照明器具の中には、ランプを点灯させるための“安定器”が内蔵されています。10年以上使用していると、チラツキが発生したり、照度が十分でなくなります。『電子安定器(インバーター式安定器)』は、従来の鉄芯式安定器に比べて効率よくランプを点灯させるので、電気代を節約できます。

■導入事例



困った…

照明器具設置後、15年が経過。ランプ交換をしてもチラツキが目立つようになった。

解決!

電子安定器に交換することで、いやなチラツキも解決し、照度もアップ。並列回路で2本の蛍光灯が同時に切れることができなく、ランプ交換の負担も軽減されました。

社会福祉法人 福成会 杭瀬福成園様（尼崎市）

詳しくは、当社営業員へお問い合わせください!

NIKKOにできるやさしい活動

盲導犬育成募金



ほじょ(補助)犬はペットではありません。体の不自由な人の、体の一部なのです。ほじょ犬の種類は「盲導犬」「介助犬」「聴導犬」ご存知ですか?街でほじょ犬を見たら、それは仕事中。ペットお断りという理由で入場を拒否したりせず、みんなであたたかく見守ってくださいね。

本社印刷工場 大泉 静



▲本社印刷工場



▲新宿支店



▲本社

ペットボトルキャップ回収活動

社内に回収BOXを設置し、ペットボトルキャップを集めています。集めたキャップは三井生命保険(株)様に回収をお願いし、エコキャップ推進協会を通じて「NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」にワクチン代として寄贈されます。

ペットボトルキャップは、ゴミとして焼却処分されると400個で3,150gのCO₂が発生します。しかし、分別回収することで資源化に繋がり、キャップ400個で10円となります。ワクチンは1人分=20円、キャップ800個で1人の子どもの命を救うことができます。



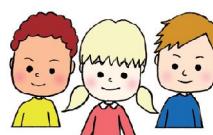
ペットボトルキャップを分別回収



キャップ400個で10円



20円で1人分のワクチン



小さなキャップを集めて、「地球環境」も「世界の子どもたち」も守ることができます。



これまでの活動をひとつご紹介

当社のISO14001の活動も今年で11年目を迎え、現在約30の環境保全活動に着手しております。紙面の都合上、全てご紹介出来かねますので、最も解りやすい活動でもあります「コピー用紙使用量削減活動」をご紹介致します。この活動は、単なる「意識活動」から「具体的な改善活動」にまで発展させた、ひとつの事例です。

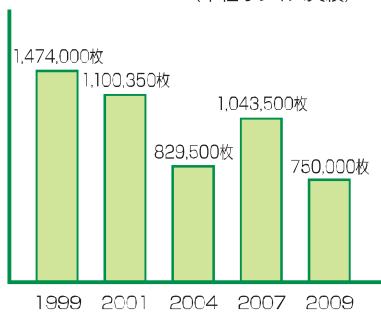


“裏紙使用” “ミスコピーの削減”の意識的活動

本業の活動である印刷物の製造工程から発生する損紙に着目し、ゴミの削減・再利用の観点から、社内用のコピー用紙として使用しています。

コピー用紙使用量削減状況

(本社オフィス実績)



2011年1月発刊

株式会社 日興商會
総務人事部 ISO事務局

〒660-0892 尼崎市東難波町5-10-30
TEL:06-6487-1401 FAX:06-6487-1414
<http://nikko.bungoclub.co.jp>

